

[デバイス]

2010年11月18日
富士通セミコンダクター株式会社

次世代デジタルネットワーク対応テレビ向け半導体ソリューションで台湾 Skyvii a 社と戦略提携 ～電話網・CATV 網・インターネット網の統合に向けた両社の技術を融合～

富士通セミコンダクター株式会社(注 1)は本日、デジタルメディア市場における将来の通信と放送の融合に向け、デジタルテレビ、セットトップボックス(以下、STB)、デジタルメディア機器などのホームエンターテインメント領域向け半導体の設計・開発において、台湾 Skyvii a Corporation(注 2、以下、Skyvii a 社)と戦略的提携のための契約を締結しました。

中国では、現在、三つのネットワーク(電話網・CATV 網・インターネット網、以下、三大ネットワーク)を統合する傾向があり、三大ネットワーク対応端末の要求が高まっています。この要求に対応するため、当社の総合力と Skyvii a 社の技術力を生かして、インターネットテレビ、IP-テレビ、ハイブリッド型 STB や三大ネットワーク対応機器を含む近未来ホームエンターテインメントに向けて、共同で SoC(注 3)ソリューションを提案していきます。

富士通セミコンダクター株式会社 取締役執行役員常務 Michael Shih のコメント

“三大ネットワーク対応端末においては、高速処理、高信頼性、そして安定した接続性が STB に要求されます。ソリューション提供者は、それらの市場需要の変化に積極的に対応していくべきです。

Skyvii a 社との戦略的提携は、さまざまな OS に対応している彼ら的高级機向けマルチメディア・ターンキー・ソリューションや、オーディオ・ビデオ、インターネットなどの組み込み機器に関する専門的知識と我々の技術を融合して、この新しいマーケットへ我々の能力をいち早く進化させる重要なステップです。

当社は、高画質デジタルテレビ、衛星テレビネットワーク、STB やホームネットワーク機器を含む民生機器から、監視カメラや放送機器等の工業機器までのさまざまな機器へ画像処理 LSI や無線通信向け LSI を長年の間提供しています。

Skyvii a Corporation CEO & President Fuja Shone のコメント

富士通セミコンダクターの Skyvii a 社へのサポート、および戦略的提携と共同マーケティングは、Skyvii a 社の新規顧客獲得に大いに貢献するでしょう。同様に Skyvii a 社の SoC システムソリューション、ポーティングノウハウ、そして Linux や Android、Qt(注 4)などのさまざまな OS に対応したソフトウェア・ターンキー・ソリューションでの経験が、両社の技術革新に貢献します。

今後、中国政府による三大ネットワーク対応機器推進計画に乗って、当社および Skyvii a 社は今回の戦略提携のもとで、高性能、高品質、高信頼性な SoC 製品群とソリューションで新たなビジネスチャンスを獲得していきます。

【注釈】

(注1) 富士通セミコンダクター株式会社：代表取締役社長 岡田 晴基、本社 神奈川県横浜市。

公開HP：<http://jp.fujitsu.com/group/fsl/>

(注2) Skyvii Corporation：CEO & President Fuja Shone、本社 台湾 新竹市。

公開HP：<http://www.skyvii.com>

(注3) SoC(System on a Chip)：あるシステムの動作に必要な機能を、一つの半導体チップに実装する方式で、マイクロプロセッサを核に各種コントローラ回路やメモリなどを統合したもの。

(注4) Qt(キョート)：C++言語で書かれたアプリケーション・ユーザインタフェース(UI)フレームワーク。GUI ツールキットとして広く知られている。

【商標について】

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以 上